

“ 農地・水・環境保全 ” 水土里のネットワーク通信

第150号
2024. 3. 1発行
島根県農地・水・環境保全協議会

とびす 鳶巣環境保全協議会(出雲市) 中国四国農政局長表彰優秀賞受賞

令和5年度多面的機能発揮促進事業中国四国農政局長表彰において、「鳶巣環境保全協議会」(出雲市)が優秀賞を受賞されました。



【鳶巣環境保全協議会】

認定農用地面 94.06ha

組織構成 農家106戸、非農家304戸

地区の概要 出雲市街地より北東に位置する都市的地域に類型される地域。

平成19年度に19町内が一つの組織として設立され、地区にある鳶巣コミュニティセンターを拠点に、子供たちとの活動を楽しんでいる。

【受賞となった主な活動】

■ 遊休農地を活用したブルーベリー栽培を通じたの活動

平成27年度に「みんなでやろう!!ブルーベリープロジェクト」を立ち上げました。遊休農地にブルーベリーの苗を植栽し、現在は6種類65本が植栽されており、令和4年には140kg収穫できるまでになりました。幼稚園、小学校、中学校に加え、地区内の福祉施設と連携して収穫を行った後、地区内の女性が中心となってジャム加工までを行い、地区のイベントなどで配られています。子供たちが農作物の生産から加工までを体験するこの活動は、農業や将来の職業に対する関心を高める学習の場となっています。

■ 継続して行っているホタルを通じた農村環境の保全活動

平成19年度から継続して、ホタルの観察会を開催しています。ホタルが舞う地区を子供たちに見せたいとの思いから、地域のカワナを養殖して放流するなど、ホタルの生息環境の整備に取り組んでいます。

「鳶巣環境保全協議会」の皆さん受賞おめでとうございます。



ブルーベリー植栽地の草取り



ブルーベリージャムを文化祭で販売



カワナ採取

活動事例紹介

大きい芋！！ 来年も



新田谷活動組織(安来市)



安来市伯太町下小竹にある新田谷活動組織では、10年以上前から7aの遊休農地を活用し、毎年さつまいもの植付けを行っています。そしてこのさつまいも畑は、安来市立赤屋小学校の校外教育活動にも役立てられています。

10月30日に、校外教育活動の一環である「芋掘り体験・地域の方との交流会」が行われたので、取材をさせていただきました。

5月末に紅はるかの苗1000本を植付けされたということで、苗のつるが畑いっぱいになっていました。

児童も一緒に植付けをしており、どんな芋ができているか、毎年この芋掘りをとても楽しみにしています。

1年生～4年生の児童13名が参加し、まずは芋のつる刈りから始めました。鎌を使っての作業です。組織の方から1人ずつ手ほどきを受け、みんな緊張の面持ちで刈っていました。マルチを剥ぎ取り、芋を掘り始めると「でっけー！」「レンコンみたいなの出てきたー！」と賑やかな声が聞こえてきました。歓声をあげながら次々と掘っていき、畑の1/3程度を掘ったところで作業終了となりました。

約1時間の作業を終え児童から「僕たちが植えたさつまいもを育ててくれてありがとうございます」というお礼の挨拶があり、組織代表の足立年禧さんは「来年も頑張って作ります」とおっしゃっていました。

この交流会は、児童の学びの場となっていますが、組織の方々の活力にもなっているんだなと思いました。

収穫した芋は、学校で児童が好きなものに調理して食べたり、PTA行事に活用されたりします。

新田谷活動組織の皆さんありがとうございました。



■ 令和5年度 多面的機能支払中国四国シンポジウムinひろしま

協議会事務局

令和6年1月30日に「多面的機能支払中国四国シンポジウム in ひろしま」が広島市で開催され、中国四国管内の活動組織及び関係者から約600名の参加がありました。（島根県からは28名参加）

シンポジウムでは、最初に日本農業新聞の鈴木祐子論説委員長から『危機の時代の処方箋』と題し、温暖化、肥料と飼料の価格高騰、多発する自然災害など食と農業を取り巻く危機的な状況の中、小規模農業にある強みについての基調講演がありました。次に農林水産省農村振興局整備部農地資源課多面的機能支払推進室の栗田徹室長から『多面的機能支払交付金の展開方向について』と題し、活動を終了した組織を対象としたアンケート結果等を踏まえ、今後、組織を継続するため、広域化、草刈隊などの結成、大学など外部組織との連携などの必要性についての基調講演がありました。

次に、本年度の中国四国農政局長表彰の最優秀賞を受賞された鳥取県の「会下（えげ）部落地域資源・環境保全プロジェクト」と広島県の「石原活動組織」の表彰式後、受賞された2組織からの事例発表がありました。

受賞された両組織の特徴である、女性、小学生や大学生など多様な人材が参加する活動が展開されている点、地域の従前からある活動を通し、次世代へ繋ぐ仕組み作りをされている点が素晴らしいと感じました。

最後に、鈴木論説委員長をコーディネーターに、栗田室長、農政局長表彰選定委員の岡山県立大学の沖陽子理事長兼学長、島根県立大学の豊田知世准教授、最優秀賞2組織の発表者をパネラーにパネルディスカッションが行われました。壇上での意見交換のほか、会場参加者からの多面的機能支払の拡充を求めのご意見等もあり、活発な意見交換の場となりました。

「多面的機能支払中国四国シンポジウム」は、毎年度、中国四国9県の持ち回りで開催されており、令和6年度は、島根県での開催となっております。日程等の詳細が決まりましたら、皆さまへご案内いたします。



ルーラル・ミーティング in しまね (R6) 開催予告！

日時：6月23日(日)、6月24日(月)

場所：安来市総合文化ホール「アルテピア」他

内容：基調講演、パネルディスカッション、情報交換会、
現地視察等

日程、申込み等の詳細につきましては、次回のネットワーク通信でお知らせします。



R5 現場視察

★3月、4月の予定★

3月22日（金）

島根県中山間地域等直接支払交付金・多面的機能支払交付金検討委員会(第三者委員会)

活動組織の皆さんへ

年度末になりました。実施状況報告書の準備をお願いします。

- 令和5年度の活動についての支出は、令和6年度の会計から支出できません。
払い忘れがないか確認をし、3月中には支払いを済ませましょう。

実施状況報告を提出される前に してみましよう。

- 金銭出納簿には、領収書番号、活動実施日が忘れずに記入されていますか。
- 金銭出納簿の活動実施日が、活動記録に載っていますか。
- 領収書の領収印に漏れはありませんか。
- 領収書の宛名が活動組織名ですか。
- 領収書に但し書きが記入されていますか。（品目、数量等が分かりますか。）
- 感熱紙の領収書、レシートはコピーが取ってありますか。
- 個々の農家の草刈り等に日当を支払われた場合、その作業をされた実施日が整理されていますか。（日当金額の根拠資料が必要です。）
- 委託工事について、見積書、契約書、請求書、領収書が揃っていますか。
- 総会の資料・議事録はありますか。
- 「地域資源の適切な保全管理のための推進活動」で皆さんで話し合いを行われた際の資料・議事録はありますか。



報告書の作成にお困りな組織はご連絡ください。

連絡先 0852-32-4141 協議会 資源保全スタッフ

法面・畦畔の雑草対策に「ベタ〜とシート」等はいかがでしょうか。同封したチラシをご覧ください。

～多面的機能支払交付金に関することは～

- ◆島根県農地・水・環境保全協議会
〔事務局〕水土里ネット島根
Tel 0852-32-4141 Fax 0852-24-0848

<http://www.nouchimizu-shimane.jp>

- ◆島根県農林水産部農山漁村振興課 Tel 0852-22-5396

http://www.pref.shimane.lg.jp/industry/norin/nougyo/kojo_taisaku/

- ◆又は最寄りの各市町村担当課までお問合わせ下さい。



大東幡屋農地・水保全協議会（雲南市）



全国の活動組織の事例はこちらから

多面事例

検索



「農村ふるさと通信」はこちらから

農村ふるさと

検索

